

## 第40週(10月3日～10月9日)の集計結果

### コメント

#### 【今週の傾向】

○RSウイルス感染症は、定点あたり4.4人で、先週(定点あたり3.6人)からやや増加しています。東京都の報告数も高い値が続いています。

○感染性胃腸炎は、定点あたり7.7人で、先週(定点あたり7.4人)に比べほぼ横ばいです。

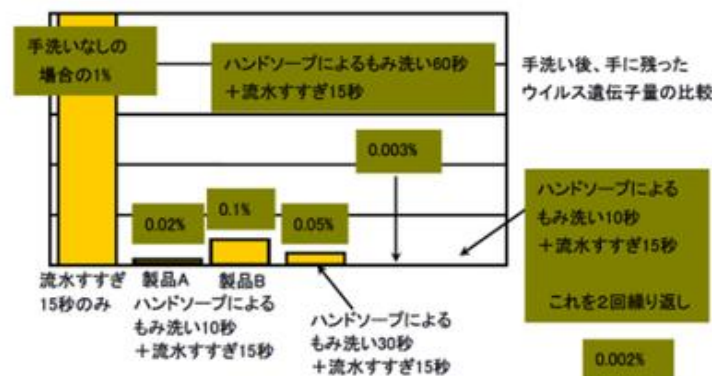
○ヘルパンギーナは、定点あたり4.6人で、先週(定点あたり3.2人)からやや増加しています。

○流行性耳下腺炎は、定点あたり2.2人で、先週(定点あたり1.9人)に比べほぼ横ばいですが、今年、東京都や昨年の八王子市の報告数より高い値が続いています。

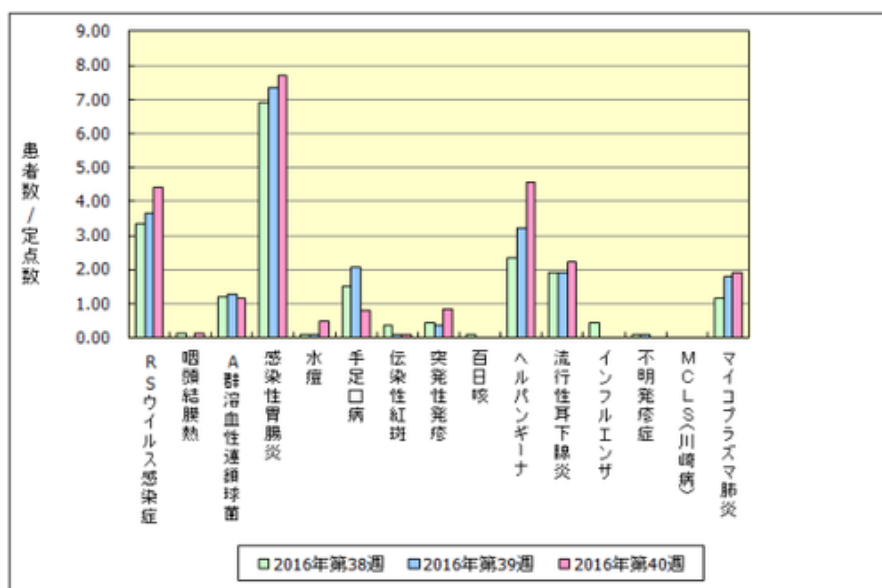
○インフルエンザは、第40週になり施設等から発生の報告がきていません。

いずれの疾患も、感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。

### 手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」



第40週疾患毎発生状況グラフ

	2016年第35週	2016年第36週	2016年第37週	2016年第38週	2016年第39週	2016年第40週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	21 ↑	24 ↑	35 ↑	47 ↑	51 ↑	62 ↑	331
咽頭結膜熱	4 ↑	2 ↓	2 →	2 →	0 ↓	2 ↑	327
A群溶血性連鎖球菌	19 ↑	16 ↓	25 ↑	17 ↓	18 ↑	16 ↓	1370
感染性胃腸炎	125 ↑	120 ↓	131 ↑	97 ↓	103 ↑	108 ↑	5192
水痘	3 ↓	2 ↓	3 ↑	1 ↓	1 →	7 ↑	236
手足口病	12 ↓	14 ↑	17 ↑	21 ↑	29 ↑	11 ↓	257
伝染性紅斑	0 ↓	0 →	1 ↑	5 ↑	1 ↓	1 →	140
突発性発疹	12 ↑	8 ↓	7 ↓	6 ↓	5 ↓	12 ↑	292
百日咳	2 ↑	0 ↓	1 ↑	1 →	0 ↓	0 →	35
ヘルパンギーナ	80 ↑	65 ↓	42 ↓	33 ↓	45 ↑	64 ↑	1003
流行性耳下腺炎	13 ↓	18 ↑	23 ↑	27 ↑	27 →	31 ↑	845
インフルエンザ	0 →	0 →	2 ↑	6 ↑	0 ↓	0 →	6938
不明発疹症	0 ↓	3 ↑	1 ↓	1 →	1 →	0 ↓	70
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	18 ↑	11 ↓	21 ↑	16 ↓	25 ↑	27 ↑	510

第40週疾患毎発生状況表

第40週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病) MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	17	0	0	5	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0
1歳	21	0	2	14	0	5	0	9	0	20	0	0	0	0	0
2歳	4	1	1	7	1	0	0	1	0	10	1	0	0	0	1
3歳	4	1	1	18	1	0	0	0	0	8	4	0	0	0	1
4歳	1	0	2	8	1	1	0	0	0	9	4	0	0	0	6
5歳	0	0	2	10	1	2	0	0	0	2	5	0	0	0	2
6歳	0	0	2	8	0	1	0	0	0	4	3	0	0	0	5
7歳	0	0	2	7	0	2	0	0	0	1	7	0	0	0	3
8歳	0	0	3	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
9歳	1	0	0	5	2	0	1	0	0	0	4	0	0	0	4
10～14歳	0	0	1	12	1	0	0	0	0	4	2	0	0	0	4
10～12歳												0			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
合計	62	2	16	108	7	11	1	12	0	64	31	0	0	0	27

第40週年齢別発生状況表